



11月号

京都ZEROワイズメンズクラブ

BULLETIN CHARETERED 2010



地域奉仕・環境事業委員長として 森下 俊(2ページ)



10/27
スピーチ例会 五十嵐 新太(4ページ)



10/23 ファンド事業
丹波篠山(黒豆・ぼたん鍋)
秋久 成人・中村 隆仁(5ページ)



10/15 びわこ部部会 西村 寛子・井上 晴雄(3ページ)



10/30 ワイズデー 宮越 寛(5ページ)

主題

クラブ会長 《石飛 智憲(京都ZERO)》	： 主題「地固めの一年に」
国際会長 《Samuel Chacko (India)》	： 主題：“Into the next100Years with FELLOWSHIP&INPACT”(フェロシップとインパクトで次の100年へ) スローガン：“BEYOND SELF and BE THE CHANCE”(自己を超えて、変化を起こそう)
アジアエリア会長 《Chen Ming Chen (Taiwan)》	： 主題：“Elegantly Change With New Era”(新しい時代とともに、エレガントに変化を) スローガン“Do it Right Now”(今すぐ実行を)
西日本区理事 《田上 正(熊本むさし)》	： 主題：Know the Origin and utilize it in The Future! (原点を知り将来に生ず) スローガン：“Stand up Y’sMen with our Motto!”(立ち上がれワイズモットーと共に)
京都部部長 《石倉 尚(京都キャピタル)》	： 部長主題:United by YMCA ~YMCAで、ひとつになる~

今月の聖句

新約聖書 テサロニケの信徒への手紙一 5章 11節
 あなたがたは、現にそうしているように、励まし合い、お互いの向上に心がけなさい。



CS委員長として

第13期 地域奉仕・環境事業委員会委員長 森下 俊

昨年に入会しましたがコロナ禍で事業が中止になったりして関わりがそこまでありませんでした。まだまだ分からないことがたくさんある中で今季CS委員長となりました。

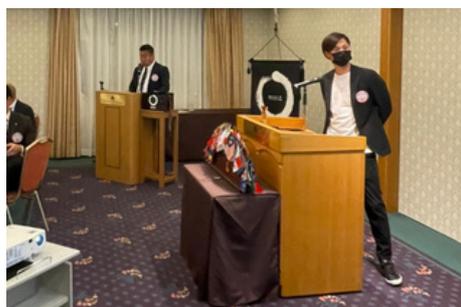
事業はもちろん役員会に参加したりとワイズメンズクラブの一員としてたくさん関わってる実感があります。

事業の進め方やまだわからないことがたくさんありますが、皆さんに助けていただきながらやっています。

CS事業としまして目標は『メンバーが何か一つでも事業・ワークに参加していただけるような環境作り』を掲げてやっていきます。

全員が楽しめたり参加したいと思うような事業を進めていきます。

ご協力お願い致します。





10/15 振替例会 「びわこ部部会」

井上 晴雄

10月15日(土)滋賀マリアージュ彦根で第27回びわこ部会が開催されました。長浜クラブとの交流の為、振替例会として大勢でおじゃましようとの試みでしたが、残念ながら8名参加と寂しい人数でしたが、しっかり交流をしてきました。びわこ部は6クラブと京都に比べれば少ないですが約120名の出席者で盛況でした。会場が結婚式場という事で、びわこ部部長が Gondola からのご登場で第1部式典が行われました。第2部は特別講演「美と不思議の世界」で世界の昆虫のお話でたいへん興味深い講演でした。(また聞きですが・・・)そして第3部は懇親会で昆虫標本の販売もあり、澤井ワイズがゴキ、いやいやカブト虫やクワガタの標本をゲットされました。来年の4月にはZero と長浜と大阪サウスとのDBCトライアングル例会が計画されていますので、是非大勢で参加しましょう。



西村 寛子

10月15日(土)マリアージュ彦根にて開催されたびわこ部会に参加しました。この部会はクラブの例会振替となっていて、多くのメンバーに京都部以外の部会を経験してもらうこと、またDBC先の長浜クラブとの交流を図る機会として会長が位置付けられたものでした。残念なことにこうした思いがうまくメンバーに伝えきれていなかったのか、参加者は僅か8一路彦根へ。長浜クラブのセッティングで立派な会場で交流会を持つことが出来ました。長浜クラブ松岡会長のお心遣いでおいしいご当地の和菓子がふるまわれ、和やかに参加者一人ずつから交流への思いが語られました。長浜クラブから渡壁ワイズを次期びわこ部長として輩出されることが決まっているとのこと。クラブとしてメンバー増強してサポートしていきたいとのことで、DBC先のZEROとしても応援したいと思いました。それに先立ち来年4月22日長浜の周年例会をDBCトライアングル交流例会と位置づけ、大阪サウスと三クラブで盛り上がりとうことになりました。長浜クラブの企画で準備が進められており楽しみな交流の場となりそうです。皆さんこの時こそは全員で参加できるよう今から予定をあけておいてください！

部会はマリアージュという会場をフルに利用、部長がホールの上から Gondola で登場するなど趣向を凝らした演出で幕開け。バナーセレモニー等の式典に続き「美と不思議の世界」と題した特別講演が行われました。昆虫収集家による講演でスクリーンには美しく珍しい昆虫がたくさん紹介されとても楽しいお話を聞くことができました。収集された昆虫標本の即売も行われ楽しく盛り上がりました。懇親会も対面の良さが復活しメンバー同士の交流が盛んに行われていました。近い将来の再会を約して京都への帰路につきました。



10/27 第2例会「スピーチ例会」

第13期 地域奉仕・環境事業委員会 五十嵐 新太

ゲストで、京都グローバルワイズメンズクラブ30周年実行委員会の方々が来られ、PRタイムで始まりメインプログラム新入会員の自己紹介6人のスピーチが行われました。

ZEROに新たに若い方が続々と入会され、嬉しく思います。

私には無縁のハイスペックの方々に、生い立ちから過去の出来事、現在に至るまでのスピーチをされました。

自身が入会した当時、メンバースピーチをした事を懐かしく思い出し、初心にかえる気持ちになりました。

入会の皆様おめでとうございます。

これから、共に宜しくお願い致します。





10/23 ファンド事業 丹波篠山 黒豆・ぼたん鍋

第13期 EMC委員長 中村 隆仁 ファンド副委員長 秋久 成人



これから刈り取るぞ！



切り取った株を電動一輪車に



作業中

EMC委員長 中村 隆仁

EMC委員会より、フォローシップの一つとしてファンド事業後の食事交流会を開催しました。

より参加しやすいように「EMC号」と題して行き帰り・食事場所までの送迎付きを設え、ファンド事業の収穫・商品化作業で疲れた身体を癒す交流会となりました。

今回は兵庫県の丹波篠山市名物「ぼたん亭さんの栗入りの味噌を使ったぼたん鍋」を担当しましたが、京都から外に出る事業・例会などまだまだあります。

担当委員会の考えもありますが、交流のきっかけとしてEMC委員会がお手伝いして一人でも多くの参加者を募ること、交流の目的とした機会の提供を設えることが改めて必要であると感じた一日でした。

今後はご要望あらばそちらも耳を傾けながら設えたいと思いますが、企画者サイドの特権として当委員会も楽しみながら進めたいと考えてます。



お疲れ様でした！

ファンド副委員長 秋久 成人

秋晴れの10月23日、丹波篠山へ黒豆収穫です。参加者はメンバー9名、メネット1名、コメット1名、ゲスト1名+コメット2名の総勢14名。訪問したのは、私の親戚で、五十川という農家です。

よく「園部町天引」までワークに行きますが、それより先の篠山までは移動が大変。EMC委員会との合同行動で、中村委員長には車を手配していただきありがとうございました。

黒豆（黒大豆）は、お正月のおせちには欠かせない逸品ですが、豆が一番大きくなった頃（成熟前）に枝豆として収穫します。

みんなで作業したのは、①畑に行って株ごと刈り取る。②ケートラに積み込み作業場に。③作業場では葉を落とし④適当な長さの枝に鞘のついたものと、鞘だけの枝豆に。という工程を体験しました。

最初の収穫にはコメットは全員参加。自然の中ノビノビと「蛇の死骸とちゃうん(°∩°)」とか叫びながら、楽しんでくれました。作業場では、黙々との手作業。みんなでやっていたのですが、女性陣はひたすら葉落とし、枝切と手を動かすのみの作業をし続けてくれていました（感心&感謝）。1kgの枝付き枝豆作成にもメンバーが挑戦していたのですが、五十川叔父のダメ出しを食らい、その作業は五十川叔父だけがすることに。結局、そんなこんなで、作業は午前中には終わらず昼食後も作業を続け、枝付き枝豆（日持ちはしますね！）&豆のみ（この方がメッチャお得）を1kgの商品化とし総計60kgをゲットし、作業が終了しました。

因みに、五十川叔父は、「来年するなら10月22日やなあ〜」と言っていたので、来期もどうぞ使ってやってください。

石飛会長の声掛けのように、みんなで一緒に作業（活動）をするのは良いものですね。秋晴れの良い一日を過ごせました。



10/30 京都部ワイズデー

第13期 Yサ・ユース事業委員会 副委員長 宮越寛



2022～2023年度京都部ワイズデーは、2022年10月30日（日）にイベントは京都市役所前広場、国際協力募金は京都YMCA他で好天の下、京都市にもご協力いただき開催されました。

ステージではSDGsに関連する講演やミニライブ、各テントブースでは清掃活動、募金活動、そして各クラブと京都YMCAが一体となった地域奉仕事業や支援先への活動を知ってもらうための展示が行われていました。また、飲食や野菜の販売と振る舞いもあり賑やかな空気が満ち溢れていました。因みにZEROはハロウィンということで、子供たち向けにお菓子の振る舞い。

ワイズデーは、広く一般の皆様にはワイズメンズクラブを知ってもらうことを目的に毎年開催され、地域の活性化にも貢献する活動であるということと鑑みると大成功!! おまけにEMCの一助にもなります。

森下CS委員長・室岡Yサ委員長、大役お疲れ様ありがとうございました!

そして、ZEROのメンバー、京都部役員の皆様、他クラブ皆様、京都YMCAやボランティアビューローの皆様にも感謝いたします。

Best Shot



第1位

あどけない姿が最高! 撮影者 中村さん



第2位

ZEROのドンとやんちゃん会長のツーショットが面白い 撮影者 石倉さん



第3位

やはりみなさんの笑顔がいいですねー 撮影者 ?

毎月のベストショット賞と季節ごとにシーズンベストショット賞(賞品アリ)
みなさん13期専用の写真アルバムにどんどん写真をアップして下さい!



強調月間

YMCAに行きましょう。そしてスタッフ・リーダーと対話しましょう。

清水 淳 Y・サユース事業主任(とやまクラブ)

YMCA NEWS

1. YMCA 国際協力募金

お預かりする募金は、ウクライナから日本に避難された方々への支援など、世界各地のYMCAが展開する教育活動、貧困者支援、難民支援に用いられます。みなさまのご協力よろしく申し上げます。

<募金の方法>

- 1) YMCA各フロア受付
- 2) 口座振込 郵便振替 01050-7-19132 京都YMCA奉仕活動基金
通信欄に「国際協力募金」とお書きください。

2. オータムフェスタ

自然あふれる環境の中、京都YMCA会員同士の交流をはかりましょう。基本的な感染対策につとめます。

ぜひご参加ください。

日 時： 11月20日(日) 11:00~14:00

場 所： 京都YMCAリトリートセンター

お問合せ： リトリートセンター事務局 retreat@kyotoymca.org

Happy Birth Day



11月 2日 堂脇 武
11月 7日 井上 晴雄
11月 10日 室岡 大介
11月 11日 保 匠
11月 18日 五十嵐 新太
11月 29日 大西 宏明



Happy Anniversary



11月 3日 赤間 亮介&詩織
11月 24日 中村 隆仁&真由美
11月 22日 指宿 正太&美貴





10月例会出席		
	第1例会	第2例会
メンバー	8名	26名
メネット	0名	0名
コメット	0名	0名
ゲスト	0名	3名
月間出席者	月間出席率	
31/38	81.6%	

ニコニコ	
10月	12,500円
累計	62,500円

ファンド	
10月	65,931円
累計	319,454円

事業予定

11月事業予定	12月事業予定
1日(火曜日) 役員会 (京都YMCA三条本館)	4日(日曜日) CS事業「立位稲荷整備ワーク」 (立位稲荷)
12日(土曜日) 第1例会「京都クラブ75周年アニバーサリー」 (ANAクラウンホテル)	4日(日曜日) Yサ・ファンド事業「子ども支援金チャリティーライブ」 (アメリカングラフィティ)
19日(土曜日) 「京都ブラッククラブチャーターナイト」 (ANAクラウンホテル)	6日(火曜日) 役員会 (京都YMCA三条本館)
20日(日曜日) 第2例会「リトセンオートムフェスタ」 (リトリートセンター)	8日(木曜日) 第1例会 (ホテル日航プリンセス京都)
27日(日曜日) CS事業「サッカー教室」 (宝ヶ池 or 三栖)	11日(日曜日) Yサ事業「インターナショナルチャリティラン」 (嵐山東公園)
	18日(土曜日) 第2例会「クリスマス例会」 (ホテル日航プリンセス京都)



バックナンバーはこちら

